

かすみがうら市の佃煮が『筑波山地域ジオブランド認定商品』になりました

図 歴史博物館 ジオパーク担当

『筑波山地域ジオブランド認定商品』は、筑波山地域ジオパーク推進協議会がジオパークのPRおよび地域の活性化を目的として、当ジオパークをイメージできる食料加工品を毎年募集し審査会を経て認定するもので、このたび、かすみがうら市からは、貝塚忠三郎商店の「白魚佃煮」と、株式会社 出羽屋の「帆引せん えび佃煮」が新たに認定されました。認定された商品は、認定ロゴマークの表示が認められるとともに、当ジオパークホームページやパンフレットなどに掲載され、食を通じたジオパークの魅力を発信していきます。



筑波山地域ジオブランド認定商品ロゴマーク



貝塚忠三郎商店 「白魚佃煮」

株式会社 出羽屋 「帆引せん えび佃煮」



新聞紙スリッパ作成体験

段ボールベッド組み立て体験

市総合避難訓練を実施しました

図 環境防災課（千代田庁舎）

11月30日、下稲吉中学校新体育館を開設避難所として、市総合避難訓練を実施しました。

参加者は災害時の避難に役立つ新聞紙スリッパの作成や、避難所で使用する段ボールベッドの組み立てを体験するなど、災害時の避難生活を身近に感じられる機会となりました。

備えていますか？非常用持ち出し袋

もしもの時のために、非常用持ち出し袋の用意・点検をしておきましょう。持ち出せる量は、成年男性で約15kg、成年女性で約10kg、子ども・高齢者で約6kgが目安です。

【非常用持ち出し品の例】

飲料水、食料品（カップめん・缶詰・ビスケット・チョコレートなど）、貴重品（預金通帳・印鑑・現金など）、救急用品（ばんそうこう・包帯・消毒液・常備薬など）、ヘルメット、防災ずきん、マスク、軍手、懐中電灯、衣類、下着、毛布、タオル、携帯ラジオ、予備電池、使い捨てカイロ、ウェットティッシュ、洗面用具



融雪剤（塩化カルシウム）を設置しています

図 道路課（霞ヶ浦庁舎）



道路の凍結防止対策として、12月初旬から融雪剤を幹線道路や急勾配の生活道路、橋など凍結しやすい場所市内220カ所（千代田地区103カ所、霞ヶ浦地区117カ所）に設置しています。設置した融雪剤は、行政区長をはじめ、市民の皆さんもご利用いただけます。凍結時には散布のご協力をお願いします。

融雪剤の散布方法について

塩化カルシウムには凍結防止効果があります。
散布の際には次の点に留意の上、市の道路に散布してください。



1

散布の目安

- ▶ 散布量の目安は1平方メートルあたり50グラム程度（路面に薄く広がる程度）
- ▶ ペットボトル（1.5リットル）1本で約30平方メートル、幅3メートルで長さ10メートルに散布できます。

2

効果があまり期待できない散布方法

- ▶ 降雪中や降り積もった雪に散布するとあまり効果が期待できません。
- ▶ シャーベット状の雪に散布してもあまり効果が期待できません。

3

使用上の注意点

- ▶ 散布の際はゴム手袋などを使用してください。
- ▶ 融雪剤が直接皮膚に触れると、かぶれなどの炎症を起こす場合がありますのでご注意ください。

水道管破裂事故にご注意ください

これからの時期は、水道管や蛇口が凍結しやすくなります。特に気温がマイナス4度以下になると凍結による水道管の破裂事故が多くなります。水道管が破裂したときは、バルブ（メーターボックス内）を閉め、近くの市指定給水装置工事店に修理を依頼してください。

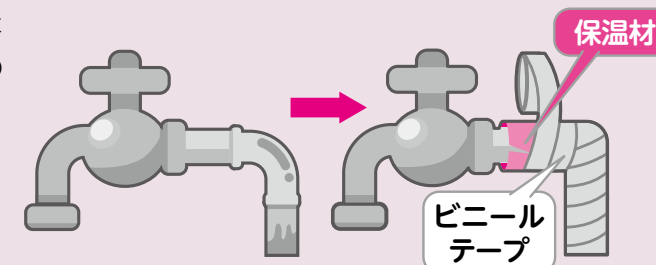
※市指定給水装置工事店は市ホームページをご覧ください。

図 上下水道課 ☎ 029-897-1111



市ホームページ

水道管破裂防止対策をしましょう



※保温材料の部分は、毛布などでも代用できます。